

STEP

一般財団法人 四国産業・技術振興センター

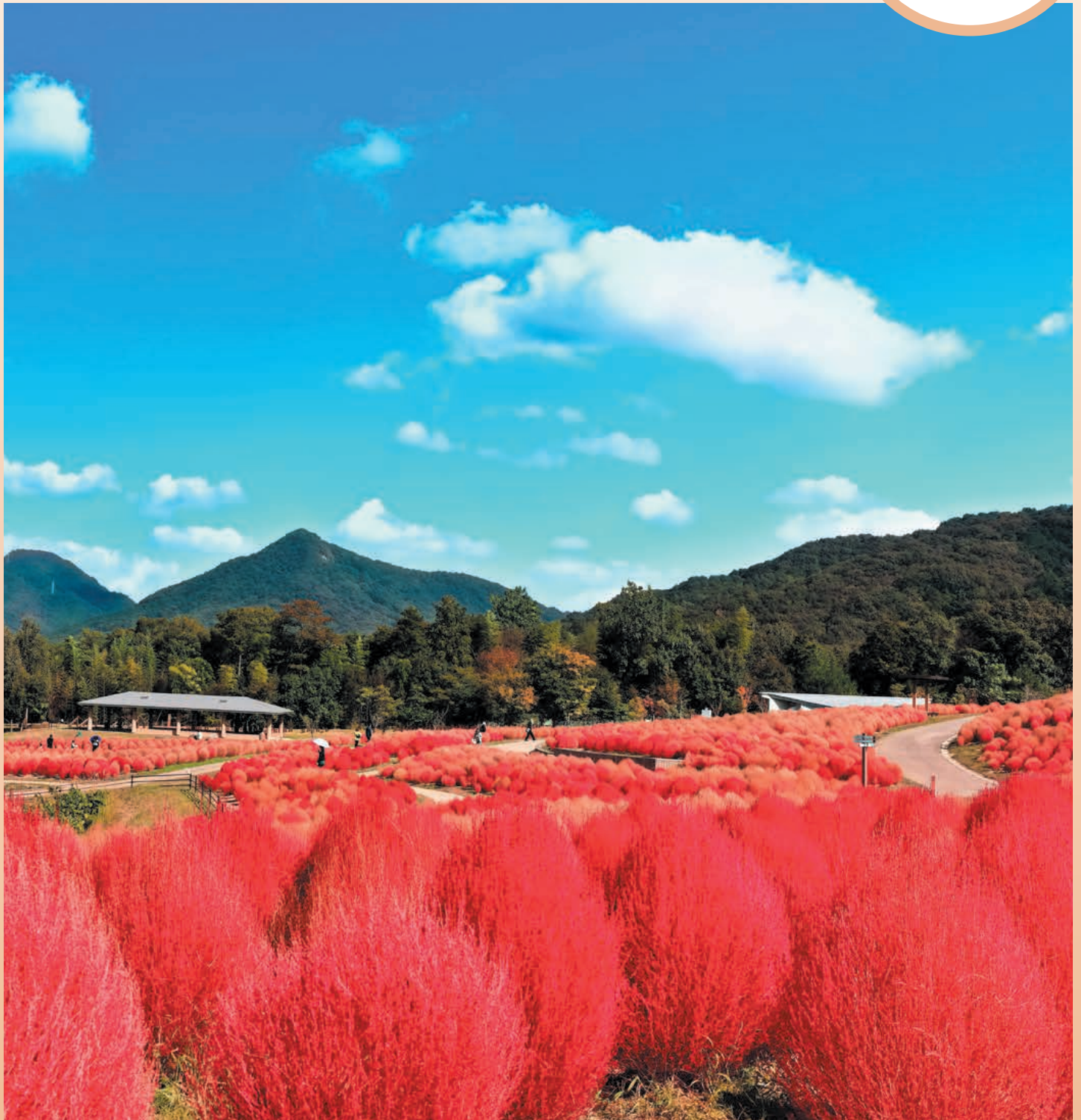
ねっとわーく

Shikoku Industry & **T**echnology **P**romotion Center

巻頭言 西松建設株式会社 四国支店 支店長 泊野 光香
お知らせ 2026 イノベーション四国顕彰事業(募集中)
静岡県セルロース循環経済国際展示会への出展
食品開発展2026への出展
健康博覧会2027春への出展
第34回かがわけん科学体験フェスティバルの開催

2026

秋号



国営讃岐まんのう公園(香川県)

巻頭言

私の趣味「魚釣り」

西松建設株式会社 四国支店
支店長 泊野 光香

01

お知らせ

- 2026 イノベーション四国顕彰事業（募集中）
- 静岡県セルロース循環経済国際展示会への出展
- 食品開発展2026への出展
- 健康博覧会2027春への出展
- 第34回かがわけん科学体験フェスティバルの開催

02

事業活動の紹介

(1) 新技術・新製品開発の支援	08
① 2026年度の産学共同研究開発助成事業の助成先が決定しました	
② 2026年度NEDO事業に採択	
(2) プラットフォームを活用した支援	10
① 四国セルロースナノファイバー展示会&CNF実用化事例紹介セミナー開催	
② ヘルシー・フォー販売会2026を開催	
③ CNF等バイオマス利活用取組企業の紹介（AIPA株式会社）	
④ ウェルネスフードJAPAN2026に出展・講演	
(3) 販路・用途開拓の支援	16
マッチングウェブ「ヘルシー四国」登録企業紹介（ミタニHD株式会社）	
(4) その他の事業	18
第15回四国地区高校生溶接技術競技会を開催	
新賛助会員の紹介	20
株式会社 村上モータース	
株式会社 ポルテ	
トピックス	22
株式会社AIST Solutions（産総研グループ）	
賛助会員からのトピックス	24
西松建設株式会社	
ICの活動報告	26
ICの活動報告（石丸尚志）	
STEPのひとりと	28
編集後記	

私の趣味「魚釣り」

西松建設株式会社 四国支店
支店長 泊野 光香



私の一番の趣味は魚釣りです。私は広島県江田島市の出身で、子どもの頃から海に親しんで育ちました。休日になると家族や友人と海へ出かけ、釣りを楽しむことが当たり前の生活でした。魚が掛かった瞬間に竿先へ伝わる振動や、苦労して釣り上げた時の達成感は何ものにも代え難く、その魅力に惹かれて魚釣りは、今でも続く生涯の趣味となっています。

就職後も転勤先ごとに、その土地ならではの釣りを楽しんできました。愛媛県宇和島市に勤務していた頃は、磯釣りに夢中になり、グレをはじめとする磯魚を狙って休日のたびに海へ通いました。潮の流れや風向き、天候を読みながらポイントを選び、仕掛けを工夫し、魚との駆け引きを楽しむ時間は非常に充実したものでした。特に大物を釣り上げた時の喜びは格別で、今でも鮮明な思い出として残っています。

その後、徳島県阿南市に勤務した際には紀州釣りを始めました。ダンゴエサで魚を寄せる独特の釣法で、多くのチヌを釣ることができました。同じ場所であっても季節や潮の状況、天候によって釣果が大きく変わるため、毎回新しい発見があります。「昨日の正解が今日も正解とは限らない」というところに釣りの奥深さがあり、自分なりに考え、試行錯誤しながら結果につなげていく過程に大きな魅力を感じています。

現在は、高松近辺でキス釣りを楽しんでいます。キスは、美しい魚体と上品な味わいが魅力で、釣って楽しく食べておいしい魚です。砂浜から気軽に狙うことができるため、シーズン中は毎週のように海へ足を運んでいます。今年は、特に好調で、8月末時点で400匹を超える釣果となっており、年間600匹達成を目標に楽しみながら挑戦を続けています。釣果を記録し、自分なりのデータを蓄積していくことも釣りの楽しみの一つです。

これまでさまざまな釣りを経験してきましたが、最も印象に残っているのは、2年前に知人に誘われて挑戦したクエ釣りです。クエは「幻の高級魚」とも呼ばれる大型魚で、簡単には釣ることができません。その日は、生きたアオリイカをエサにして大物を狙いました。朝6時から午後1時まで粘り続け、ようやく訪れたアタリはわずか1回。竿先に異変を感じた次の瞬間には想像をはるかに超える強烈な引き込みが襲ってきました。大物が、掛かったことは間違いありませんでしたが、その力は私の予想を大きく上回り、使用していたPEライン8号が一瞬で切られてしまいました。何もできないまま勝負は終わり、結果は完敗でした。

しかし話はそれで終わりません。クエが釣れなかったのでエサとして用意していたアオリイカ3匹を家に持ち帰りました。それを見た妻は、何を勘違いしたのか「今日はイカ釣りだったんだね」と大喜び。その日の夕食はアオリイカの刺身や焼き物など、まさにイカ尽くしとなりました。クエを逃して落ち込んでいた私でしたが、美味しいお酒を飲みながら妻と笑い合い、結果的には忘れられない楽しい一日となりました。

私にとって釣りの魅力は、魚を釣ることだけではありません。朝日に照らされた海を眺めながら竿を出し、潮風を感じ、自然と向き合う時間そのものが心を豊かにしてくれます。また、時には思い通りにいかないこともあります。その経験さえも良い思い出として残ります。

これからも魚釣りを通じて新しい出会いや思い出を積み重ねながら、生涯の趣味として楽しみ続けていきたいと思っています。

2026イノベーション四国顕彰事業

～「第31回 四国産業技術大賞」募集中～

イノベーション四国では、四国の産業または技術の発展に顕著な貢献があった企業や団体を表彰する「四国産業技術大賞」を募集中です。

2026イノベーション四国顕彰事業 第31回四国産業技術大賞

四国地域イノベーション創出協議会（イノベーション四国）は毎年、四国の産業または技術の発展に顕著な貢献があった企業や団体の表彰を行っており、今年度は第31回を迎えることとなりました。
ご応募・ご推薦をお待ちしております。

募集期間

令和8年9月1日（火）～10月31日（土）

目的

四国地域の産業または技術の発展に顕著な貢献があった企業等を表彰することにより、企業等の士気高揚を図り、四国地域の産業または技術の高度化に資することを目的とします。

応募資格

- *技術開発・研究または事業活動の実施拠点が四国内に所在する企業または民間団体とする。
- *令和8年4月1日以前の原則過去5年間に、地域の産業または技術の発展に顕著な功績があったもの。

表彰内容

- 産業技術大賞・・・技術開発成果が特に優秀で、産業振興や地域活性化に顕著な功績が認められるもの。
- 革新技术賞・・・技術開発成果が優秀で、革新性の高いもの。
（最優秀・優秀）
- 革新産業賞・・・産業振興や地域活性化に顕著な功績が認められる、または期待できる、事業活動の革新性や波及効果および社会的課題解決の高い中小企業。（7年度新設）
（最優秀・優秀）
- 技術功績賞・・・技術開発成果が優秀で、他への波及効果や、社会的課題解決への寄与が期待できるもの。
（最優秀・優秀）

審査

学識経験者などで構成する「選考審査会」を設置し、1次審査（書類審査）および2次審査（プレゼンテーションおよび質疑応答）により選考します。

受賞特典

- *全国レベルの表彰への申請支援が受けられます。
- *新聞等への公表により受賞内容が紹介されます。
- *四国地域イノベーション創出協議会が主催するセミナー、ホームページ、情報誌を通じてPRができます。

応募先

〔運営事務局〕 四国地域イノベーション創出協議会 事務局
（一財）四国産業・技術振興センター（STEP） 総務企画部
〒760-0033 高松市丸の内2番5号 ヨンデンビル4F
E-mail: itoi@tri-step.or.jp watari@tri-step.or.jp
TEL087-851-7025 FAX087-851-7027
<https://www.tri-step.or.jp/innovation/honoring/>
（応募用紙はHPに掲載しています。電子メールまたはネット便等で応募ください。）



四国地域イノベーション創出協議会

事務局：一般財団法人 四国産業・技術振興センター 副事務局：独立行政法人 中小企業基盤整備機構四国本部 国立研究開発法人 産業技術総合研究所四国センター

静岡県セルロース循環経済国際展示会への出展

■月 日：令和8年10月22日(木) 13:00～16:00
 10月23日(金) 9:30～16:00
 ■場 所：「ふじさんめっせ」大展示場 (静岡県富士市柳島189-8)

当センターが事務局を務める「四国C N Fプラットフォーム」では、C N F(セルロースナノファイバー)関連事業のP Rや広域連携の推進を目的として、静岡県富士市で開催される「静岡県セルロース循環経済国際展示会」(主催：静岡県〔静岡県セルロース循環経済フォーラム〕、富士市〔富士市C N Fプラットフォーム〕)を後援するとともに、展示ブースを出展いたします。

本展示会は、C N Fをはじめとする環境負荷に優しいセルロース系素材を活用した製品開発や社会実装の促進を目的として開催されるもので、国内外の素材メーカー、用途開発企業、機械製造メーカーなどが一堂に会する国内最大級の専門展示会です。約120社・団体の出展と、約2,000名の来場が予定されています。

四国地域からは企業6社および2団体が出展を予定しており、「四国C N Fプラットフォーム」としても、四国におけるC N F関連産業の取組やネットワーク活動を広く発信するため出展いたします。本展示会を通じて、四国地域のC N F関連企業・団体の認知度向上や新たなビジネスマッチング、広域的な連携の促進を図ります。

四国からの出展企業等

出展企業等	
素材メーカー	AIPA株式会社
	大王製紙株式会社
用途開発企業	カミ商事株式会社 株式会社山本鉄工所
	ニッポン高度紙工業株式会社
アカデミア	愛媛大学(川之江造機株式会社)
研究機関等	四国CNFプラットフォーム



昨年の展示会状況



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
<https://www.jka-cycle.jp/>

食品開発展2026への出展

- 開催場所：東京ビッグサイト 西1・2・4ホール&アトリウム
- 開催会期：2026年10月14日(水)～16日(金)
- 出展企業：井上石灰工業株式会社、有限会社高島産業、株式会社ボンアーム、
室戸海洋深層水株式会社
一般財団法人四国産業・技術振興センター(STEP)[事務局]

当センターは、企業間マッチングサイト「ヘルシー四国」の登録会員数の拡大、ならびに同サイト登録企業の販路開拓支援、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報などを目的に、食品の4大テーマである健康、美味しさ、安全・品質、フードロングライフに関わる専門展示会「食品開発展2026」に、上記サイト登録企業や協議会会員とともに出展します。共同出展企業および当センターの主な展示商品は、次のとおりです。

◆共同出展企業および当センターの主な展示商品一覧

企業名	主な展示商品(特徴など)
井上石灰工業株式会社 (高知県南国市)	直七パウダー、国産ワイン搾汁パウダー 幻の高知県産柑橘、直七の搾汁残渣から製造したパウダーと、高知県産ワイン用ブドウを使ったワイン造りの過程で生まれる搾汁残渣から製造したパウダーです。
有限会社高島産業 (香川県高松市)	あらん(機能性表示食品) 「あらん」は、光による刺激から目を保護するとされる網膜色素を増加させるルテインが豊富なタマゴです。年齢とともに減っていくルテインを普段の食事から美味しく簡単に摂取できます。
株式会社ボンアーム (徳島県徳島市)	蓼藍の乾燥葉茎(無処理・焙煎・粉末)、藍茶、藍粉 世界農業遺産の畑「にし阿波の傾斜地農耕システム」でつくられる安心安全な藍をもちいた食材です。藍の色素であるインディゴには、その特有の匂いから食用には適さない一面がありますが、藍の酵素の活性を抑える独自技術により美味しい食用藍を商品化しました。
室戸海洋深層水株式会社 (高知県室戸市)	深海の華、龍宮のしほ、室戸の塩、にがり 塩は、室戸海洋深層水を原料に、独自の製法で豊富なミネラルを残し、苦味成分SO4(硫酸イオン)を除去して、まろやかな味が特徴の塩です。にがりは、豆腐の凝固剤などに適しているほか、ご飯を炊く際に入れるとミネラルの効果で美味しく炊きあがります。
[事務局] 一般財団法人四国産業・ 技術振興センター(STEP)	マッチングサイト「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ」 四国を中心とした食品素材・加工メーカーなどの素材・商品や提供サービスを掲載し、全国の卸会社や食品加工メーカーなどの方々に閲覧していただける、企業間(B to B)マッチングを専門とする無料で利用できるサイトです。



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
<https://www.jka-cycle.jp/>

健康博覧会2027春への出展

- 開催場所：東京ビッグサイト 西ホール
 ■開催会期：2027年3月17日(水)～19日(金)

当センターは、企業間マッチングサイト「ヘルシー四国」の登録会員数の拡大、ならびに同サイト登録企業の販路開拓支援、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報などを目的に、「健康」に特化した国内最大規模のビジネストレードショー「健康博覧会2027春」(*)に、上記サイト登録企業や協議会会員、以下の共同出展企業4社とともに出展します。

◆共同出展企業

- ・愛媛製紙株式会社(愛媛県四国中央市)
- ・農事組合法人高瀬茶業組合(香川県三豊市)
- ・株式会社マエダ(愛媛県宇和島市)
- ・ミタニホールディングス株式会社(高知県高知市)



(昨年の当センターブースの展示風景)

※健康博覧会とは、45年目の開催を迎える「健康」分野で国内最大規模のビジネストレードショーです。

健康に関連する製品・サービスが広く展示され、会場は、健康食品&サプリメントEXPO、ビューティー&ウェルネスEXPO、オーガニック&ナチュラルEXPO、ボディ&マインドリカバリーEXPO、健康&美容ファクトリーEXPOなどで構成されます。



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。
<https://www.jka-cycle.jp/>

第34回かがわけん科学体験フェスティバルの開催

当センターなどの主催で、第34回かがわけん科学体験フェスティバルを開催します。

かがわけん科学体験フェスティバルは、主として香川県内の児童生徒の、科学や技術に対する関心を高めるとともに、様々な自然体験をとおして、人間としての成長をはかることを目的に、平成5年度より開催してきた科学体験行事です。

香川県下の理科教育に関わる先生方を中心に、県、教育委員会、大学、産業界の支援と協力によって開催し、各展示ブースで科学の不思議やおもしろさに触れることができます。



- 開催日時：2026年11月15日(日) 9:00～16:00
- 場所：香川大学幸町北キャンパス 教育学部体育館ほか（高松市幸町1番1号）
- 主催：科学体験フェスティバル実行委員会／香川大学／一般財団法人四国産業・技術振興センター
- 共催：香川県／公益財団法人かがわ産業支援財団
- 後援：香川県教育委員会／高松市教育委員会／香川県小学校教育研究会 理科部会／香川県中学校教育研究会 理科部会、技術・家庭科部会／香川県高等学校教育研究会 理化部会、生地部会、工業部会／四国経済連合会／公益社団法人日本技術士会 四国本部
- 協賛：四国電力株式会社香川支店／四国電力送配電株式会社香川支社／株式会社タダノ／有限会社宮本理化教材／高松帝酸株式会社／株式会社村上製作所

●会場案内図



車近隣には下記の駐車場があります。
①香川環番町地下駐車場
②中央公園P 高松市立中央駐車場

- 事前申し込みは必要ありません。
- 香川大学構内に駐車スペースはありません。公共交通機関あるいは近隣の駐車場をご利用ください。
- 昼食は、大学会館1階の生協食堂・売店をご利用いただけます。
生協食堂営業時間：11時～14時
売店営業時間：10時～14時
- 作ったものを入れて持ち帰る袋を持参してください。

(昨年度の開催風景)



フェスティバル会場〔体育館〕全景



ロボット相撲に挑戦しよう
〔善通寺西中展示ブース〕

第34回 かがわけん

科学体験フェスティバル

2026

11/15日 9:00 ~ 16:00

入場無料

香川大学教育学部 体育館 ほか <高松市幸町 1-1>
http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~k-festa/

実験の内容

透明なものに色がつく!? 偏光万華鏡

色のない材料でカラフルに変身! 光の科学を使って不思議な偏光万華鏡を作ろう!

石ころアート

河原や海岸に転がっている小石にペイントをして、アート作品にしよう。

カタクチイワシは群れのなかで何を考えているのか

あなただけのカタクチイワシを作り、メディアアートの世界で泳がせて観察しよう!

ねえ! ストロー弓矢

身近な材料で簡単に作れる! ねらって遊べる、みんなで楽しめるまあとてゲームです。

写真の転写をしよう!

写真を紙に写し取り、オリジナルのキーホルダーを作ろう!

ムシ型ロボットを体験しよう!

生き物 vs ロボット〜ロボットの足はタイヤ? それとも、どんな足?

手づくり! ペットボトルで顕微鏡を作ろう

顕微鏡って家でも作れるんです。倍率 200 倍にもなる本格的な顕微鏡を作っちゃおう!

ペーパークラフトロボット製作体験

君の好きなタイプはどれ? タイプを選んで君だけのオリジナルロボットを作りあげよう!

力持ち! クレーンのしくみ

クレーンが大きな力を発揮できるしくみを、実験・工作を交えて学びましょう!

割れない!? ミラクルしゃぼん玉

しゃぼん玉に加える液体を工夫するだけで、割れない? シャボン玉に変身するよ!

レゴロボットでビジュアルプログラミング

レゴロボットをプログラミングして、音や動きを楽しもう!

乾電池・LEDなどを使って電気の通る道を作ってみよう

乾電池と LED やモーターなどをピンホール紙でつなぎ、電気の通る道(電気回路)を作ってみよう!

レインボースティックを作ろう

くるくる回すと、シャボン玉のような形になる「レインボースティック」を作ろう。

見えるのにさわれない壁

発光板と工作用紙を組み合わせて、壁が見えるのになぜかさわれない不思議な箱を作ってみよう!

紙コップフリスビーを作ってみよう

紙コップを切り開いてフリスビーを作り、ゴールに投げ込もう!

ロボット相撲に挑戦しよう

ロボットを操作し、土俵上で相撲をとろう。アームを使い相手のロボットを押し出そう。

手作りテレビアンテナで電波をキャッチ!

厚紙と銅テープでテレビアンテナを製作して、テレビ放送が受信できるかチャレンジ!

田辺朔郎(さくろう)に挑戦 トンネルはなぜ丸い

田辺朔郎は琵琶湖疏水を作った技術者。トンネルはなぜ丸いのか楽しく実験で確認しよう!

フェルトもこもこボール

フェルト化原理を使って、マスコットを作ろう!

機械じかけのおもちゃを作ろう

3D プリンタ部品で機械仕掛けのおもちゃを作り、動く仕組みを体験しよう!

手回し発電カーレース

ハンドルを回して自分のちがらでつくる電気でカーレース!

ペーパークラフトで遊ぼう!

ペーパークラフトのバランストンボやブーメランを作って、重心やモーメントなど物理について考えてみよう。

海岸でみられる波消ブロックを作ったり、海岸工事を疑似体験しよう!

海岸でみられるブロックは、私たちの生活でどんな役割があるのかみんなで考えよう!

うごけ! キャラになれ!

モーションキャプチャ体験! 小さなセンサーで自分のうごきをキャッチ! CG キャラクターを自由にうごかしてみよう!

葉脈のしおりをつくろう

まるで葉っぱのレントゲン! 葉脈模本できれいなしおりをつくろう。

紙コップフェスティバル

紙コップを使いたいような工作ができるよ! 何ができるかな?

サイフォン

作ってくださいふぉん!! サイフォンの不思議を体験してみよう!

化石レプリカせっけんを作ろう

グリセリンソープを使って古生物のレプリカせっけんを作ろう。

ポタッ! ぷるん! カラフル人工いくらを作ろう!

人工いくらって知ってる? スポイトと水の液体で、オリジナルのいくらを作ろう!

高松東高校化学サイエンスショー

あなたの知らない、化学の世界 液体窒素(−196℃)に物質が触れると...? 極低温が生み出すサイエンスショー

飛んでいけ

ボンボンホパークラフトや人工衛星の太陽光パネルのたたみ方を折り紙で経験してみよう!

〈お問い合わせ〉「かがわけん 科学体験フェスティバル」実行委員会事務局
香川大学教育学部物理学準備室内 TEL 087-832-1612
http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~k-festa/



1 新技術・新製品開発の支援

① 2026年度産学共同研究開発助成事業の助成先が決定しました

当センターは、四国地域イノベーション創出協議会と連携し、四国の中小企業が大学・高専および公設研究所等と行う共同研究開発を支援するため、研究開発テーマの募集を行ってまいりました。

今年度も多数の応募があり厳正な審査の結果、下記の5件を助成先として決定いたしました。

本事業（産学共同研究開発助成事業）は、企業が大学等と共同で取り組み中または検討中の技術開発・製品開発のうち、地域の発展に貢献する可能性の高いものに対して研究費の助成を行うもので、今回は1件あたり50万円の助成を行います。助成期間はいずれも本年9月から1年以内の予定です。

当センターならびに四国地域イノベーション創出協議会は、研究中の支援に加え、研究終了後も成果の事業化等について継続的にフォローアップ支援を行うこととしています。

● 2026年度事業の助成先

企 業 名	共同研究機関	研究開発テーマ、概要
勇心酒造株式会社	香川大学	「ストレスの予防・緩和効果を有する米発酵素材の開発」 【概要】 ストレス社会化が加速するに伴い、食品でストレスを緩和しようとするニーズが高まっている。当社は抗酸化ストレス能を持続的に高める特徴を持つ米発酵エキス（ライスパワー®エキス）を保有しており、そのひとつに神経細胞のストレスを緩和できる可能性があることを発見した。本課題ではストレスによるやる気の低下を「マウスの巣作り行動」を通じて評価できる香川大学と連携し、この食品素材の機能を詳細に検証する。
株式会社フラスコ	愛媛大学	「超難削材（タングステン等）に対する高温水蒸気脱炭技術とレーザー加熱を融合した次世代ハイブリッド加工の開発に向けた評価検討研究」 【概要】 近年、航空宇宙や半導体分野で需要が高まるタングステン等の超難削材加工において、工具の摩耗抑制とコスト低減が喫緊の課題である。本研究では、切削部への高温水蒸気噴出による脱炭作用とレーザー加熱を融合させた次世代ハイブリッド加工技術の基礎技術を開発する。切削油の削減と工具寿命の延長を両立するこのオンリーワン技術により、高付加価値な加工の低コスト化と、環境負荷低減を両立するグリーン加工の実現を目指す。
アイム株式会社	産業技術総合研究所	「科学的可視化技術の応用によるI-SCHフィルム鮮度保持効果向上の研究」 【概要】 本研究では、当社が開発した鮮度保持フィルム「I-SCHフィルム」の効果を、産総研が開発した鮮度試験紙を用い、生菌数抑制以外の鮮度指標であるK値やうまみの指標であるイノシン酸量を用いた客観的評価を行い、鮮度保持効果の実証とともに更なる性能向上を目指す。本研究により、鮮度保持フィルムを利用した水産物の高鮮度流通が可能となり、の付加価値向上や輸出促進、食品ロス削減が実現できる。
株式会社ゆうぼく	香川高等専門学校	「監視カメラ画像認識AIを用いた肥育牛の起立困難検出と早期予知技術の研究開発」 【概要】 和牛は体形問題で出荷前に起立困難となり、死亡し大きな経済損失となっている。夜間監視は肥育農家の負担が大きく、見逃しも課題となっている。昨年度から香川高専と連携し、AIを活用し起立困難牛の高精度な検出技術の開発を進めてきた。本研究開発では、精度の向上と起立困難の予防とし、カメラ画像から肥育牛の体重を自動で計測する新技術の研究を行う。最終的に牛肥育管理システム「CattLook」として完成させる。
清水技研株式会社	阿南工業高等専門学校	「民生GaN電力増幅素子を用いた小型衛星用X帯広帯域送信技術の開発」 【概要】 弊社は、自社製品として超小型衛星用広帯域無線送信機の製造・販売を目指している。約500～2,000kmの衛星―地上局間通信には電力増幅器の大電力化が必要だが、非線形歪みと温度変化によりEVMが悪化し、高速通信に用いる広帯域・高次変調信号の安定復調が困難となる。本事業では、電力効率に優れるGaN電力増幅素子に着目し、放射線照射試験、熱真空試験、高出力と変調品質を両立させる温度補償回路の設計を通して、電力増幅器を開発する。

②2026年度NEDO事業に採択

このたび、当センター賛助会員の株式会社富士クリーンの子会社である株式会社LOOPがNEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)事業に採択されました。本件申請にあたりイノベ四国IC(イノベーションコーディネーター)に指導いただきました。

NEDO事業	「新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業」 新エネ中小・スタートアップ支援制度 社会課題解決枠フェーズA
研究テーマ	新規吸着材を用いた低コスト高性能モジュール化バイオメタン製造システムの研究開発
事業者	株式会社LOOP(香川県)
共同研究先	国立研究開発法人産業技術総合研究所
事業期間	1年以内
補助金	1,000万円以内(補助率8/10)

【研究概要】

近年、バイオメタンはカーボンニュートラルな都市ガス代替エネルギーとして、国内外で導入拡大が進んでいる。欧州を中心に導管注入や輸送による供給が実用化されており、世界的に生産量は増加傾向にある。

我が国においても、第7次エネルギー基本計画において再生可能エネルギーの導入拡大およびガス分野の脱炭素化が明確に位置付けられており、都市ガスのカーボンニュートラル化に向けた具体的な取り組みが進められている。

本研究では、水分共存下においても高いCO₂吸着性能を有する新規吸着材を基盤とした改良材料を活用し、バイオメタン製造ユニットの開発を行う。本件で使用する新規吸着材は優れた吸着性能を有する一方、現時点ではバイオガス精製用途としての実用化には至っておらず、実ガス条件下での吸脱着挙動や耐久性、運転条件に関する知見・データが不足している。本事業では、これらの性能評価およびシステム適用性の検証を進め、実用化に向けた基盤技術の確立を図る。

本技術により、従来技術ではトレードオフの関係にあった「高性能化」と「低コスト化」の両立を図り、バイオメタンの社会実装および普及拡大に資する高効率な精製システムの実現を目指す。そして将来的には吸着塔数の削減を含むシステム構成の最適化を通じ、従来型設備と比較して、よりコンパクトかつ低コストのバイオメタン製造システムの実現を目指す。

国内のメタン発酵施設や下水処理施設には、未利用のバイオガスが多く存在している。本システムを通じて、これらの地域資源を都市ガス相当の代替エネルギーへと転換させる。今後、四国地域での実証を皮切りに国内インフラの脱炭素化を推進するとともに、将来的には需要拡大が見込まれる海外市場への展開も見据え、国内外における持続可能な循環型社会の実現に向けた取り組みを一層加速させていく計画である。

本件に関するお問合せ先：株式会社LOOP(087-802-7765)

2 プラットフォームを活用した支援

① 四国セルロースナノファイバー展示会&CNF実用化事例紹介セミナー開催

当センターが事務局を務める「四国CNFプラットフォーム」では、四国経済産業局の後援および四国中央市の共賛のもと、「四国セルロースナノファイバー(CNF)展示会」と「CNF実用化事例紹介セミナー」を同時開催いたしました。

本展示会では、大学・公設試験研究機関、CNFメーカー、利活用企業など、CNFに先進的に取り組む四国地域の企業・団体がそれぞれの技術や製品を持ち寄り展示を行いました。初出展5社を含む計17社にご出展いただき、会場では活発な情報交換や新たな連携に向けた意見交換が行われるなど、大変盛況な催しとなりました。

また、併催した「CNF実用化事例紹介セミナー」では、(株)エクストラボールド 代表取締役社長 原 雄司 氏より「大型樹脂3Dプリント技術と環境配慮型材料活用の未来」と題し、大型樹脂3Dプリンター技術の可能性や環境配慮型材料の活用についてご講演いただきました。続いて、大洋塩ビ(株)技術研究センターの榎本 真久 氏より「CNF強化ポリ塩化ビニルの特徴と商品化への取り組み」と題して、CNFを活用した高機能材料の開発および実用化に向けた取り組みについてご紹介いただきました。

さらに、四国中央市 産業創生部紙国再興課 新素材探求室長 薦田 真矢 氏より「四国中央市の産業構造とこれから」

と題し、地域産業の現状と今後の展望についてご説明いただいたほか、愛媛大学 紙産業イノベーションセンター 副センター長 伊藤 弘和 氏より「四国CNFプラットフォーム」の今後の活動方針について紹介があり、産学官連携によるCNFの社会実装や利用拡大への期待が示されました。

当日は四国中央市長にもご臨席いただき、CNF産業のさらなる発展と地域産業への波及効果に対する大きな期待が述べられました。

参加者からは、「新たなCNF関係者とのネットワークを構築することができ、今後の事業展開に活かしたい」「実用化事例や最先端技術の紹介が大変参考になった」などの感想が寄せられ、CNFの社会実装に向けた機運の高まりが感じられる機会となりました。

今回の展示会・セミナーを通じて、CNFの社会実装の促進や新たなビジネスマッチング、産学官連携の強化につながる有意義な機会となりました。

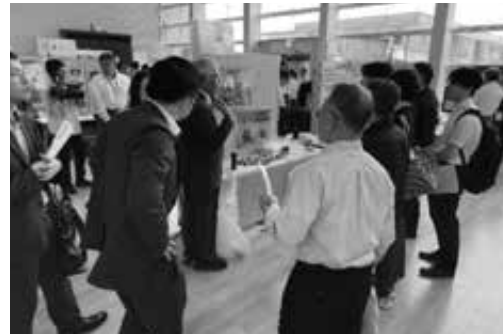
【月 日】 令和8年9月16日(水)
展示会 12:00 ~ 15:00
セミナー 12:30 ~ 17:00
【場 所】 愛媛県四国中央市 しこちゅ〜ホール
【来場者数】 110名

○展示会出展企業および出展内容

出 展 社	タ イ ト ル
愛媛大学紙産業イノベーションセンター	CNFの製品化に向けた用途開発
愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター	愛媛県のCNF関連技術の社会実装・柑橘由来CNFの開発とその活用
高知県立紙産業技術センター	CNF試作・評価装置の紹介
阿南工業高等専門学校	機能性セラミックス材料のCNF燃焼合成
香川大学 農学部	廃棄うどんの糖質を微生物を用いてセルロースにアップサイクル
那賀町	那賀町バイオマス活用推進計画
大王製紙株式会社	大王製紙のCNF「ELLELEX」シリーズと用途展開事例
カミ商事株式会社／株式会社山本鉄工所	マテリアルズインフォマティクス(MI)解析を利用して開発された100%ナノセルロース新素材「アモルセル®」
AIPA株式会社	ひらめきを創る新素材を提供する。
王子ホールディングス株式会社	王子のリン酸エステル化CNF
環境省ナノセルロースプロモーション事業	CNF “うれしさ” 発見 2026
川之江造機株式会社	CNF連続脱水シート化装置と透明CNFの取り組み
株式会社コスにじゅういち	超高圧無脈動ホモゲナイザー
プライミクス株式会社	高速攪拌機のご紹介
フリッチュ・ジャパン株式会社	CNF研究における試料前処理・粉碎技術
株式会社セイナム	CNF入りかき氷



展示会場



展示会場

○セミナーの講師および講演内容

講演内容・講師		
○大型樹脂3Dプリント技術と環境配慮型材料活用の未来(12:40～13:40)	(株)エクストラボールド社長	原 雄司 氏
○CNF強化ポリ塩化ビニルの特徴と商品化への取り組み(15:05～15:55)	大洋塩ビ(株)技術研究センター長	榎本 真久 氏
○四国中央市の産業構造とこれから(15:55～16:20)	四国中央市産業創生部紙国再興課新素材探求室長	薦田 真矢 氏
○「四国CNFプラットフォーム」今後の活動(16:20～16:45)	愛媛大学紙産業イノベーションセンター副センター長	伊藤 弘和 氏



(株)エクストラボールド社長 原 氏



大洋塩ビ(株)技術研究センター長 榎本 氏



四国中央市 薦田 氏



愛媛大学 伊藤 氏



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
<https://www.jka-cycle.jp/>

②ヘルシー・フォー販売会2026を開催

四国健康支援食品普及促進協議会(事務局:当センター)は、「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報および本制度認証食品の販路開拓などを目的として、四国電力(株)様が本店(香川県高松市)で従業員向けに開催している「よんでんグループ合同販売会」との同時開催という形で「ヘルシー・フォー販売会2026」を昨年に続き開催しました。

認証食品を持つ会員企業や会員企業に出店をお願いしたところ、池田薬草(株)様、健康屋本店(有)様、農業法人高瀬茶業組合様、ハイスキー食品工業(株)様に出演していただきました。企業の商品説明に興味深く耳を傾け、購入される来場者が数多くいらっしゃいました。販売会を通じて、ヘルシー・フォーの普及広報および認証食品や協議会会員商品の認知度を高めることができたと考えています。

協議会は今後も、認証食品の販路拡大に取り組み、会員企業の満足度向上に努めてまいります。

【開催概要】

- 期 間 : 2026年8月4日(火)
- 会 場 : 四国電力(株)本店新館2階食堂(香川県高松市丸の内)
- 出場者 : 約400人
- 出店社 : ・池田薬草: スダチン錠、エッセンシャルオイル(すだち、ゆず、ゆこう)
・健康屋本店: アクトファージ、リパックイレブン、 Bioファイブプレミアム、
イーシーフェリカス、ティージェイファイバー
・高瀬茶業組合: 高麗人参スプラウト(2年根、1年根)、高麗人参米酢、高麗人参醤油、
高麗人参蒸し生姜湯、100%ピュアペースト「みのり」
・ハイスキー食品工業: 「うまいのなんの!」シリーズ(4種)、こばらみちる「世界deみちる★
麺の旅」シリーズ(4種)、マンナン漬けマグロ、マンナンレバー
※下線商品はヘルシー・フォー認証食品



販売会の様子

【四国健康支援食品制度とは？】

四国健康支援食品制度（愛称：ヘルシー・フォー）は、四国内で製造された食品あるいは四国内で製造された機能性素材を配合した食品の安全性・機能性に関し、科学的根拠が存在する食品であることを審査・評価し、商品に表示することのできる四国独自の民間認証制度です。

認証マークにより、科学的根拠の存在の表示だけでなく、「四国ブランドの訴求」「更なる付加価値の向上」「他社商品との差別化」などを図ることが可能です。

【認証マーク】



【ロゴマーク】



【認証文言】

この食品に含まれる〈素材名〉については、『健康でいられる体づくりに関する科学的な研究』が行われたことを四国健康支援食品評価会議が認めたものです。

四国健康支援食品制度（ヘルシー・フォー）認証食品

	認証番号	認証事業者	所在地	商品の名称（形態）	対象素材（※）
2017年度	第01-0001号	（株）レアスウィート	香川県	レアシュガースウィート（甘味料）	希少糖 （ブシコース、ソルボース、タガトース、アロース）
	第01-0002号	自然免疫応用技研（株）	香川県	健康茶さらそま（お茶）	バントエア・アグロメランス由来LPS
	第01-0003号	酔鯨酒造（株）	高知県	KENNOU けんのう（清涼飲料水）	葉酸、ビタミンB6、 ビタミンB12
	第01-0004号	バイオアイ（株）	大阪府	美ッ栗ポリフェノール（サプリメント）	栗渋皮抽出物 （愛媛県の企業が製造）
2019年度	第05-0005号	メディカルネットサーバー（株）	東京都	サンケイパワー（サプリメント）	バントエア・アグロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第05-0006号	メディカルネットサーバー（株）	東京都	スーパーサンケイエース（サプリメント）	バントエア・アグロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第05-0007号	（株）ベストフード	愛媛県	血圧ゼリー（サプリメント）	バリルチロシン （イワシ由来）
2020年度	第06-0008号	（株）アデランス	東京都	LPS免気エスコート（サプリメント）	バントエア・アグロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第07-0009号	赤穂化成（株）	兵庫県	志國の水、室戸の水、海の深層水 天海の水 硬度1000 （いずれも清涼飲料水）	海洋深層水ミネラル （高知県の事業所で製造）
	第07-0010号	（株）あさの	高知県	高知・生姜 あさの家 しょうが湯（粉末清涼飲料）	生姜加工物 （6-ジンゲロールと6-ショウガオールを含む）
2021年度	第08-0011号	（株）ル・シェール	東京都	ル・シェールプレミアムドリンクM&M（清涼飲料水）	バントエア・アグロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）
	第08-0012号	池田薬草（株）	徳島県	スダチン錠／Sudachin®（スダチン）（サプリメント）	スダチ果皮エキスを末
2022年度	第10-0013号	（株）ふじや	徳島県	大豆ミートとすだちの餃子（一般加工食品）	スダチ果皮エキスを末
2024年度	第12-0014号	健康屋本店（有）	愛媛県	アクトファージ（サプリメント）	バントエア・アグロメランス由来LPS
2025年度	第16-0015号	ペレ・グレイス（株）	東京都	インナーグレイス・スキニエリクサー・プラス（サプリメント）	バントエア・アグロメランス由来LPS （香川県の企業が製造）

（※）食品あるいは食品の原材料となる素材のうち、健康でいられる体づくりに関する科学的な研究が行われたものをいいます。

（2025年7月28日現在）

③CNF等バイオマス利活用取組み企業の紹介

AIPA株式会社は、環境意識が高く、ベースとなる紙のリサイクル事業を活かし、CNF等バイオマス利活用製品の開発にも積極的に取り組んでいる企業です。



AIPA株式会社 (旧社名：愛媛パルプ協同組合)

全国から調達した雑誌や新聞・牛乳パック、オフィス古紙などを分類してインクや不純物を除去し、「再生パルプ」を製造し、製紙工場の原料として供給しています。

また、機密書類を回収し、機密情報を完全に抹消する事業も実施しています。

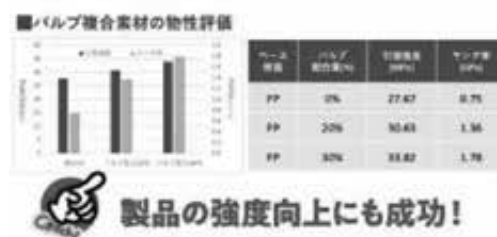
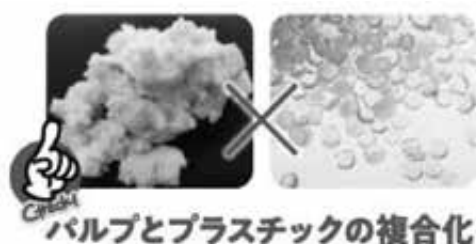
(新開発製品) プラスチック複合用解繊パルプ「アイバーコート」

古紙から作った再生パルプに、特殊な加工を加えることにより、樹脂素材等との混和性がよく、強度物性の向上、樹脂使用量の削減が期待できる綿状の素材。



(特徴)

- ・環境に配慮した製品の開発に最適
- ・別素材との混和性がよく、各種フィラー・添加剤としても利用可能
- ・配合した樹脂は、単純な射出成形から複雑な形状まで対応可能。



【会社概要】

事業内容：再生パルプ事業、ハイブリッド事業、資源エネルギー事業

所在地：〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町415-1

設立：1969年(昭和44年)7月

資本金：1億円

H P：https://aipa.or.jp/

④ 四国健康支援食品普及促進協議会が ウェルネスフードジャパン2026に出展・講演

当センターが事務局をつとめている「四国健康支援食品普及促進協議会」は、「四国健康支援食品制度（愛称：ヘルシー・フォー）」の普及広報を目的として、「ウェルネスフードジャパン2026」（※1）に「食品機能性地方連絡会」（※2）との連携事業として、「北海道食品機能性表示制度（愛称：ヘルシー D o）」や「沖縄県健康食品ブランド（ウェルネスオキナワジャパン）」などと共同出展しました。また、展示会でのセミナーでは、「地方発！食品機能性における産業振興の取組み」と題して、（一社）北海道バイオ工業会に続いて、当センター産業振興部の久米課長が、「ヘルシー・フォー」の意義・理念や概要、認知度向上に向けた取組み、消費者ヘルスリテラシーの向上などについて紹介しました。

【開催概要】

- 期 間：2026年8月4日（火）～6日（木）
- 場 所：東京ビッグサイト 南展示棟
- 併 催：CAFERESJAPAN、国際発酵・醸造食品産業展、インバウンドフードビジネスEXPO
- 来場者数：4日：12,794名 5日：13,313名 6日：13,260名
計39,367名（主催者発表）
- 出 展 数：497社・団体



共同出展



セミナー発表

（※1）ウェルネスフードジャパン2026

機能性食品・サプリメント・代替食・サステナブルフードなど健康食品に関わる企業が世界中より出展し、健康食品を扱う小売店・飲食施設・健康食品ユーザーが来場する商談の場として、TSO International株式会社の主催で開催されている展示会。

（※2）食品機能性地方連絡会

「健康寿命の延伸」、「地方発食品産業の振興」、「食品機能性表示における情報と課題の共有」を目的として2013年11月に設立された組織で、食品の機能性に関して問題意識を持つ地方公共団体ならびに経済団体などが年数回集まり、食品機能性に関する情報共有のほか、政府や関係省庁に対して食品機能性に関する要望の取りまとめなどを行っている。（当センターは発足当初から参画）

3 販路・用途開拓の支援

ヘルシー食品&素材マッチングウェブ【ヘルシー四国】 ご登録企業の紹介

当センターが運営しておりますマッチングサイト「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ【ヘルシー四国】」にご登録いただいている企業様を紹介いたします。



健康の新しいカタチを提案する ミタニHD株式会社

○所在地：高知県高知市中久万560

TEL:088-822-8332

企業ウェブサイト: <https://mitani-hd.com>

○事業内容：機能性表示食品、栄養機能食品、健康食品等の企画・開発・製造・販売および輸出入
生鮮食品、加工食品、地域特産品の企画・開発・製造・販売および輸出入
美容室、サロンなどの経営、飲食店などの経営、食品原料の企画・開発
前各号に付帯関連する一切の事業

○経営理念：世界の人々の笑顔のために

○企業PR：食品事業 美味しい食べ物が溢れている時代。さらにそこに新しい健康観を取り入れた食品開発をしています。

農業・畜産・漁業生産者と共に安全・安心な食品販売や、大学や製薬会社などと共に今までにない食品を開発し、日本の健康の未来を変えていきます。

○ヘルシー四国掲載商品

・機能性表示食品：夢眠（むーみん）パン

夢眠（むーみん）パン®は今話題の【GABA（ギャバ）】を配合したチョコレート味の美味しいパンです。北海道にあるミタニホールディングス提携工場にてチョコレートをたっぷり使用して丁寧に焼き上げられています。朝昼夜いつでも1日1個食べるだけ。美味しさだけでなく、4つのヘルスクレームが消費者庁へ届出受理されています。



・アイアンパン・北海道こだわりあんぱん

女性が不足しがちな鉄分を補うあんぱん アイアンパンは【鉄分】の不足が気になる方に特に勧めの「乳酸菌鉄」を配合した美味しいハート型あんぱんです。アイアンパンに使用している小麦粉、砂糖、そして中にたっぷり詰まっているあんこに使用されている小豆はすべて北海道産。美味しさはもちろん、原料にもこだわったハート型のあんぱんです。

・四万十玄米珈琲

四万十玄米珈琲は、四万十市産【無農薬玄米100%】でできたコーヒー風飲料です。玄米茶より深い味わいでコーヒーより優しい。お湯を注ぐだけで部屋いっぱいに安らぎの香りが広がります。ノンカフェインで玄米の栄養素を丸ごと摂れる。医師とミタニホールディングスが共同開発した美味しく飲める玄米100%、コーヒー風焙煎玄米飲料です。

※コーヒー豆は一切使用しておりません。



ヘルシー四国では、ちょうかつだし、アイケアドレッシング、ヘルスケアドレッシング VB9&VD 柚子ごま味、ケンコツふりかけ、サブリパンカルシウムプラス、サブリパン葉酸プラス、土佐かつお乳酸菌マヨも紹介しています。
【ミタニHD(株)ページ】<https://www.healthy-shikoku.jp/coms/view/1105>



賛助会員入会のご案内

年会費

1口 3万円／年（何口でも結構です）

お問い合わせ先

STEP総務企画部までお問い合わせください。

TEL 087-851-7025 FAX 087-851-7027 E-mail step@tri-step.or.jp

一般財団法人四国産業・技術振興センター（STEP）は、昭和59年に四国地域の技術振興を図り、地域経済の発展に貢献することを目的に、民間有志の方々により設立された広域（四国地域全体）の産業支援機関です。

平成20年には、近年の企業活動の高度化・グローバル化に対応するため、四国内の研究機関や産業支援機関などに働きかけ、「四国地域イノベーション創出協議会（イノベーション四国）」を設立し、当センターを始め会員機関など四国の総力を挙げて企業の皆さまが抱える販路開拓や技術開発などの課題解決を支援しております。

これらの活動を発展させ、永続的なものとするためには、企業の皆さまからの要請と支持が不可欠であり、財源については、当センターの賛助会費等を充てておりますが、これについても皆さまのご理解とご協力が不可欠です。

つきましては、当センターの良き理解者、支持者として賛助会員に入会され、四国の経済発展に貢献して頂きますよう、何卒よろしくお願いいたします。

賛助会員特典

- ・技術開発について、プロジェクト計画立案から事業化までコーディネーター派遣による支援が受けられます。
- ・補助金応募申請について、コーディネーターによる支援が受けられます。
- ・当センターが対象とする展示会への出展費用の割引が受けられます。
- ・全国大の表彰制度に当センターの推薦が受けられるとともにコーディネーターによる申請支援が受けられます。
- ・賛助会員交流会に参加し、会員間の交流を深めることができます。
- ・情報誌「STEPねっとわーく」が配布されるほか、情報誌等にPR記事を掲載できます。
- ・メールマガジンなどを通じてセミナー、展示会等の開催情報や補助金情報が配信されます。

4 その他の事業

第15回四国地区高校生溶接技術競技会を開催

次代を担う若い技術者の技能向上と人材育成を図り、ものづくり産業の国際競争力を高めることを目的に『第15回四国地区高校生溶接技術競技会』が当センターも後援のもと令和8年7月22日(水)に開催されました。

一昨年から選手の負担軽減を目的に競技会当日は本溶

接作業のみとし競技時間を短縮、出場選手数も最大48名として大会運営全体の時間短縮と効率化を図りました。

また、「放射線透過試験」も継続実施し、外観審査と併せて溶接本来の接合技術をより正確に評価・審査しました。

【部門別 参加校数・参加人数】

部 門	団体の部		個人の部	
被覆アーク溶接部門	4校	12名	11校	24名
炭酸ガスアーク溶接部門	4校	12名	10校	24名

※「団体の部」の参加選手は、同時に「個人の部」への参加・審査対象ともなります。
 (「個人の部」の参加校数・参加人数は「団体の部」の参加校・参加者を含む。)

【競技結果】		被覆アーク溶接部門	炭酸ガスアーク溶接部門
団体の部	優 勝	愛媛県立吉田高等学校	高知県立須崎総合高等学校
	準 優 勝	高知県立高知東工業高等学校	松山聖陵高等学校
	3 位	徳島県立徳島科学技術高等学校	香川県立志度高等学校
	KOBELCO賞	香川県立多度津高等学校	徳島県立徳島科学技術高等学校
個人の部	最優秀賞	三浦 隼斗 (吉田高校3年)	西川 柚輝 (吉田高校3年)
	優 秀 賞	川村 楓雅 (須崎総合高校3年)	二宮 亮輔 (吉田高校3年)
	優 良 賞	大崎 康平 (高知東工業高校3年)	中山 風花 (志度高校3年)
	WELDREAM賞	片山 幸記 (志度高校2年)	谷本 瑛太 (宿毛工業高校3年)

※「個人の部」の上位3名は四国地区代表選手として「溶接甲子園2026」(7/31・8/1、新居浜市)へ出場



被覆アーク溶接部門・団体優勝
(愛媛県立吉田高等学校)



炭酸ガスアーク溶接部門・団体優勝
(高知県立須崎総合高等学校)



被覆アーク溶接部門・個人の部受賞者



炭酸ガスアーク溶接部門・個人の部受賞者

(両部門とも左からWELDREAM賞・優秀賞・最優秀賞・優良賞)



被覆アーク溶接部門・競技風景



炭酸ガスアーク溶接部門・競技風景

【四国地区代表選手の溶接甲子園2026での成績】

被覆アーク溶接部門では三浦隼斗さん(愛媛県立吉田高等学校3年)が第3位にあたる優良賞を、炭酸ガスアーク溶接部門では中山風花さん(香川県立志度高等学校3年)が準優勝にあたる優秀賞を受賞しました。

また、三浦隼斗さん(吉田高校)は11月14日(土)・15日(日)に北海道苫小牧市で開催される「第26回高校生ものづくりコンテスト全国大会」(主催:公益社団法人全国工業高等学校長協会)の溶接部門(被覆アーク溶接のみ、出場選手数10名)に四国地区代表として出場されます。

株式会社 村上モータース

- 代 表 者：代表取締役 村上 博幸
○本 社：愛媛県松山市安城寺町91-5
TEL：089-922-1110
URL：http://www.murakami-m.jp/
○事 業 内 容：自動車整備・修理・販売



- 企 業 P R：村上モータースでは、確実な整備・修理、そして迅速な車検を心がけています。
スタッフも車好きが集まって、誠実にそして楽しく仕事をしています。
当社は陸運局指定認定工場完備ですので、バスやトラックといった大型車から乗用車まで一日車検も可能です。板金・塗装工場も完備していますので、お車購入後のアフターフォローも安心してお任せください。
損害保険会社の指定工場であることから技術力にご信頼いただけたと思います。
もちろん保険も取り扱っていますので、お客様に安心して車に乗っていただける最適な保険プランのご提案もしております。保険を含めた車全般のご相談にお応えすることができます。
末永くカーライフを楽しみたいお客様は何なりとご相談いただきますようお願いいたします。
現在、スーパー耐久レースにNDロードスターで参戦中です。耐久レースを走り、レースで得たノウハウを元に信頼できるオリジナルパーツも開発販売しています。公式レースのレーシングカーの制作も可能ですのでご相談ください。



株式会社 ポルテ

○設 立 : 1997年8月
○資 本 金 : 1,000万円
○代 表 者 : 代表取締役社長 竹北 昌成
○本 社 : 香川県東かがわ市帰来1072-7
TEL : 0879-25-7800
URL : <https://www.porute.com>
<http://www.sus-k.jp>

PORUTE



○事 業 内 容 : ステンレス内蔵安全保護具、耐針手袋の開発製造販売

○企 業 P R : 株式会社ポルテは、日本有数の手袋産地・香川県東かがわ市で培われた縫製技術と独自の発想を生かし、「現場の危険を減らし、働く人に絶対的な安心を届ける」安全・防護製品メーカーです。主力製品の耐針手袋「インスリンガード®」は、注射針などによる針刺し事故の防止を目的に開発され、医療機関、産業廃棄物処理、高速道路の維持管理など、幅広い現場で採用されています。また、ステンレス素材を独自技術で内蔵した防護具「SUS-K(サスケ)シリーズ」は、超高圧ウォータージェット作業など、超高圧水流を扱う危険な現場から作業者の身体を守ります。手袋から始まった技術を、ジャケット、サロペット、ブーツ、エプロンなどの全身防護へと発展させ、用途に応じた製品を展開しています。9件の特許技術と現場の声を製品開発に生かし、安全性を追求するとともに、海外市場も見据え、世界の作業現場に信頼される「ポルテブランド」の確立を目指しています。



トピックス

「企業の技術をビジネスに発展」、「産総研はじめ研究・技術分野との連携」等にご利用いただける新たなAIツールBibbidiをご紹介します。

技術を誰でも簡単に「探索」「活用」「展開」できる

オープンイノベーション特化型AIエージェント「Bibbidi (ビビディ)」

株式会社AIST Solutions (産総研グループ)



Bibbidi (ビビディ) は産総研および大学や協力研究機関がもつ50万件以上の研究成果と、お客様が抱える事業課題を独自AI技術で結びつけ、最適な産学連携の形を導き出します。

1. 産総研グループとBibbidi

産業技術総合研究所 (以下 産総研) は約12,000名の研究人員が在籍する日本最大級の公的研究機関です。株式会社AIST Solutionsは社会課題の解決とイノベーション力の強化を目的に、産総研グループにおける産業界との結節点として2023年に設立され、年間4,000件超の共同研究・技術コンサルティング・技術相談から、ビジネスシナリオ策定や共同研究の伴走を行ってきました。

一方でその橋渡しは担当者の知識と経験に依存し、対応できる領域にも限りがあります。そこで蓄積した探索ノウハウをAIに学習させ、企業様自身が「どこに、どんな技術があるか」を短時間で探せるようにしたのがオープンイノベーション特化型AIエージェントBibbidi (ビビディ) です。今後はデータを拡充し、All Japanで技術シーズの探索を目指していきます。

2. こんなお悩みはありませんか

【R&D・研究開発部門】技術調査に時間がかかる／技術の見落としがある／キーワードが違うだけで全然違う結果になる／研究者に連絡するまでのハードルが高い／調査結果をまとめる資料作りに時間がかかる

【新規事業・事業開発部門】「何か新しいことを考えて」と言われたが、テーマが見つからない／どこから手をつければいいのかわからない／アイデアはあるが、技術的に実現可能か調べられない／社内報告に使えるデータを揃えるのに時間がかかる

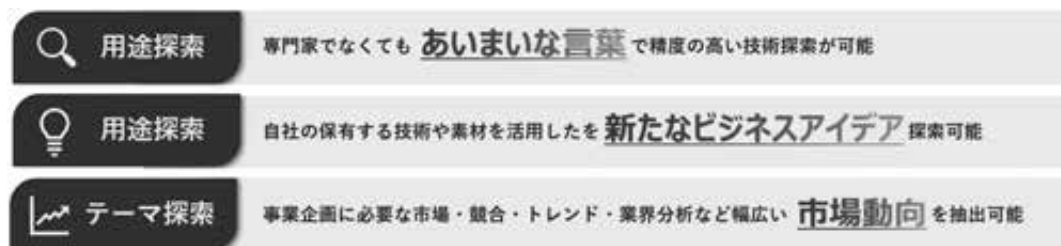
例えば、汎用AIで技術探索をしても、ハルシネーションのため「正しく使える」技術が取り出せない。「なぜこのテーマか」という根拠説明に必要な定性・定量情報を揃えるのが困難——こうしたお声を多くいただきます。

3. Bibbidiの特長

産総研をはじめとする、アカデミアの技術情報を取り込み、ビジネス情報を取得して探索結果を生成し、技術シーズとビジネスニーズの高精度なマッチング (特許取得済) をAIが実現します。人間が想定しなかったシーズの新たな用途・組み合わせを探索することも可能です。現在20以上の公的機関・大学 (産総研、NIMS、大阪大学 等) が保有するデータをグラフDBに格納し、論文・特許・学会発表・研究者情報・技術シーズ・プレスリリースを網羅しています。それ以外のデータはWEB検索結果を用いBibbidi内でマッチングをかけLLMにより出力することで、All Japanの技術シーズを網羅した一括探索が可能です。



4. Bibbidiでできること



◆技術探索 産総研をはじめとするアカデミアの技術シーズを横断検索し、技術を評価して、より最適な共同研究先をアプローチできます。たとえば「工場から排出される低温の未利用廃熱を効率よく電力に変換したい」と入力すると、確実にアカデミアの技術・研究者が見つかり、資料概要・研究者・発表年・技術成熟度（TRL）・TRLの根拠・技術解決方法が分かりやすくまとめて表示されます。提示された技術は、適合性・効率・コスト・環境負荷・実現性・困難性・技術成熟度の観点で比較できます。

◆用途探索 自社の保有する技術や素材を使用した新たなビジネスアイデアを創出し、創出されたビジネスアイデアを比較できます。

◆テーマ探索 PEST分析・業界構造・競合技術を横断的に調査。市場・競合・トレンド・業界分析など幅広い市場分析が可能で、「自社技術をどの市場に展開できるか」を短時間で見極め、戦略立案の起点にできます。

5. こんな方にオススメ

『新規事業やR&Dの「質」を高めたい方』『技術探索の「効率」にお悩みの方』におすすめです。

あいまいな言葉で簡単に探索、研究機関・大学の技術を横断的に検索、新たな事業アイデア立案を支援、探索結果を簡単に資料化

◆産学連携のプロが使う探索ノウハウをAIが再現 年間4,000件超の実績から生まれた探索プロセスの形式知化。従来の手作業による探索と比較すると、探索の試行回数を増やし、有望技術の探索件数の増加が可能です。

◆探索結果から簡単に資料化が可能 探索後はロジックツリーや表形式で表せる可視化機能や、今までの探索結果をサマリーとしてまとめることで、社内報告に使えるデータをそのまま揃えられます。

6. ご利用方法

「自分達で技術シーズを探したい」「自分達で技術の用途を探したい」「産総研以外の研究所や大学の技術シーズを一括で探したい」といった目的で、ツールとしてご利用いただけます。

気になる技術が見つかった際には、Bibbidiシステム内にあるBibbidiお問い合わせフォームよりご連絡ください。

■ お問い合わせ

株式会社AIST Solutions Bibbidiチーム

E-mail: bibbidi_support-ml@aist-solutions.co.jp

URL: <https://www.aist-solutions.co.jp/services-tools/bibbidi/>



お問い合わせはコチラ



西松建設株式会社 四国支店（香川県高松市）

「価値ある建造物とサービスで安心して暮らせる持続可能な社会をつくる」

■事業概要

西松建設は、1874年（明治7年）に創業した総合建設会社（ゼネコン）です。152年の歴史を持ち「価値ある建造物とサービスで安心して暮らせる持続可能な社会をつくる」の企業理念のもとに社会インフラ整備などの土木事業、オフィスビル、商業施設などを手掛ける建築事業、東南アジアを中心に海外でも事業を展開し、その他、再開発事業、不動産開発等の事業、再生エネルギー事業や環境関連事業まで幅広く事業に取り組んでいます。

四国支店は、1951年（昭和26年）に高松市に設立されました。四国4県を管轄エリアとしダム、トンネル、道路などの土木事業、学校や病院、公官庁施設、商業施設などの建築事業を通じて四国の社会基盤づくりに貢献してまいりました。品質と安全を最優先に生産性の向上、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進め地域から信頼される建設会社として挑戦を続けてまいります。

■四国支店 TOPICS

- ①令和8年7月23日「令和4-6年度 徳島法務総合庁舎建築その他工事」及び弊社職員が令和8年度国土交通行政関係功労者表彰式において優良工事と優秀技術者表彰を受賞いたしました。

当工事は、徳島地方検察庁の老朽化に伴い法務局等を1か所にまとめた新たな総合庁舎を建設する工事で2022年10月に着工し2025年7月に竣工いたしました。

この受賞は、発注者をはじめ多くの関係者の皆様のご理解とご協力によるお力添えによるものであり、四国支店にとって大きな励みになりました。



優良工事表彰
最前列左から1番目
西松建設(株)四国支店 泊野支店長



優秀技術者表彰
最前列左から1番目
西松建設(株)四国支店 北井所長

- ②令和8年8月7日 令和8年度とくしま森林づくり交流の集いにおいて「とくしま協働の森づくり事業」に参画する「森づくり宣言」を行いました
SDGsの達成を目指し継続的な参加、支援を行っています。



中央 徳島県 志田副知事
中央右側 西松建設(株)四国支店 泊野支店長

- ③令和8年8月12日 四国の夏の風物詩「阿波踊り」に芸能人のさとう珠緒さんをゲストに迎え西松建設35名、協力会社34名、プロの踊り手連 独楽連61名の総勢131名が集い西松建設連として参加しました。多くの観光客や地元の方々が集まり熱気と活気が集まる中、紺屋町会場と藍場浜会場で阿波踊りを披露いたしました。参加者同士の交流を深め地域の皆様とのつながりを感じる貴重な機会となりました。

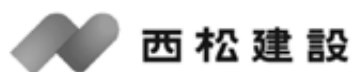


紺屋町会場での演舞



藍場浜会場での演舞

《会社概要》



会社名 西松建設株式会社
本 社 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ビジネスタワー
〒105-6407 TEL: 03-3502-0232
代表者 代表取締役社長 細川雅一
創 業 1874年(明治7年)

設 立 1937年(昭和12年)9月20日
資 本 金 23,513,643,819円(2026年3月現在)
従 業 員 数 3,036人(2026年3月現在/臨時従業員330人含む)
主な事業内容 建設事業、開発事業、不動産事業ほか
U R L <https://www.nishimatsu.co.jp/>

ICの活動報告

イノベーション四国では、イノベーションコーディネーター（IC）としてさまざまな分野の専門家の方々に、企業のみなさまの課題解決に向けた活動を行っていただいています。

このコーナーでは、ICの方々の日々の支援の中から見えてくる気づき、支援に込めた思い、心に残ったエピソードなどを紹介します。

ICの役割 支援は「きっかけづくり」から始まる～

IC 石丸 尚志

企業を取り巻く経営課題は、人材不足、販路拡大、資金調達、技術開発など多岐にわたります。しかし、多くの企業は、自社の課題を十分に認識していなかったり、解決方法や相談先が分からなかったりするため、支援制度があっても活用に至らないケースが少なくありません。このような状況でICとして企業を支援していくうえで、最も重要なのが「支援のきっかけ」をつくることです。

ICの役割は、単に支援策や支援機関を紹介することではありません。企業との対話を通じて課題を共有し、企業が「相談してみよう」「一緒に取り組んでみよう」と思えるきっかけをつくり、次の一步を後押しすることにあります。

支援は、企業と支援者との信頼関係が構築されて初めて動き始めます。

何もないところから関係を築くことはできません。まずは企業との接点をつくり、対話を重ねること。その中から、支援につながる「きっかけ」を見つけていくことが重要です。

◎ 支援のきっかけには、3つのパターン

① 企業自らが相談に訪れる場合

企業自身が相談に訪れる場合は、課題意識が比較的明確であるため、解決策と一緒に検討しやすく、支援も円滑に進みます。

また、相談を重ねる中で、新たな課題が見つかることも少なくありません。

この場合、支援の「きっかけづくり」は、ほとんどの場合必要ありません。

② 企業訪問を通じて、課題を発見する場合

企業訪問などを通じて、ICが企業自身も気付いていない課題を発見するケースがあります。初めて訪問する企業では、企業との対話を通じて課題と一緒に整理し、「これなら取り組めそうだ」という共通認識を築くことが、支援開始の第一歩となります。

訪問するきっかけはさまざまですが、いきなり訪問する場合には、IC自身が事前に情報を収集し、企業の「課題らしきもの」を見つけ、仮説を持って訪問することが重要です。

展示会などで話をした後の訪問や、他の企業から紹介を受けた場合には、会話の中で課題らしきものをさりげなく提示することから始めることもできます。

もちろん、話の流れの中で課題に気づくこともありますが、あらかじめ企業について情報を収集し、仮説を持って臨むことが、きっかけづくりにつながります。

③ 課題が漠然としている場合

企業自身も「何が課題なのか」が明確になっていない場合があります。

このようなケースでは、行政、大学、金融機関、商工団体、専門家など、複数の支援機関が連携することで、課題を明確化し、それぞれの強みを生かした支援へと発展させることができます。

企業との対話の中で、「この課題は、別の支援機関の力を借りれば解決できるかもしれない」という気づきが生まれることも、支援のきっかけとなります。

また、企業の課題にふさわしい支援機関を提示できること自体が、企業にとって新たな一步を踏み出すきっかけとなる場合もあります。

◎ ICは「支援のきっかけ」をつくるハブ

このように、企業支援は「人・もの・金」の支援策を用意するだけでは始まりません。

まず必要なのは、企業と課題を共有し、支援につながるきっかけをつくることです。

ICは、そのきっかけを創出し、地域に存在する多様な支援資源を結び付ける「ハブ」としての役割を担います。

ICが一人ですべてを解決する必要はありません。

むしろ、関係機関とのネットワークを活用し、企業にとって最適な支援体制を組み立てることが重要です。

そして、支援が始まった後も、企業の自主性を尊重しながら、自立につながる伴走支援を行うことが求められます。

支援とは、企業を抱え込むことではなく、企業自身が自ら成長できる力を引き出すことです。

◎ ICに求められる3つの役割

ICに求められる役割を整理すると、次の3つに集約できると考えます。

① 企業との信頼関係を築く

企業が「相談してみよう」「一緒に取り組んでみよう」と思える関係を築く。

② 企業から評価される価値を提供する

企業との対話を通じて課題を整理し、企業自身が気づいていない課題や可能性を見つける。

③ 「人・もの・金」の支援につなげる

自分一人ですべてを解決しようとせず、必要な支援機関を結び付け、企業に適した支援体制をつくる。

◎ おわりに

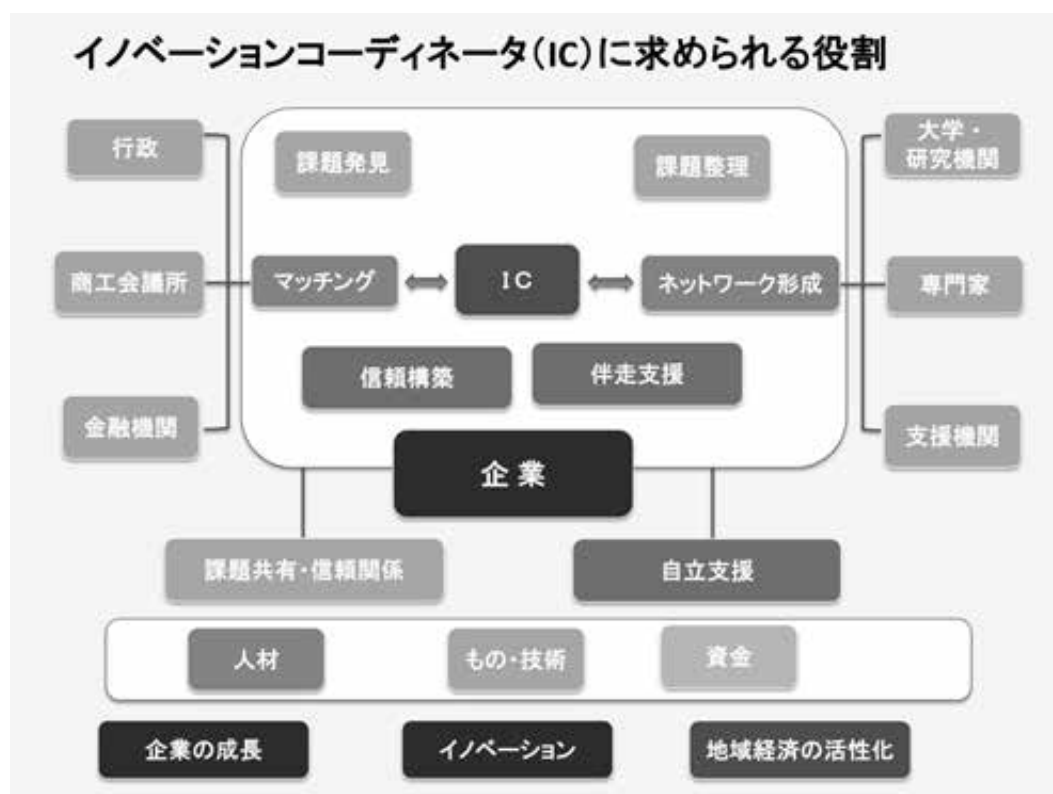
企業支援は、制度や支援メニューが先にあるものではありません。

企業との信頼関係の中で、まず「支援のきっかけ」をつくることから始まります。そのきっかけを創出し、「人・もの・金」を最適につなぎ、企業の自立的な成長を後押しすること。それこそが、イノベーションコーディネータの本質的な役割であると考えます。

私は、イノベーションコーディネータとは、「企業の課題を解決する人」ではなく、「企業が変わるきっかけをつくる人」だと思っています。

そのきっかけを支援機関の連携につなぎ、企業の自主的な成長を後押しすること。

それが、私が目指すICとしての支援の姿です。



アリーナに行こう!!

みなさまはもう「あなぶきアリーナ香川」のイベントに参加しましたか？

私はラッキーにも桑田佳祐さんの「夏祭りツアー2026」に参加することができました。

思えばこけら落とし公演のサザンオールスターズから始まり数々の申し込みをしては落選を繰り返し、もうあきらめかけたところでしたがやっと当選することができました。(正確には私ではなく連れが当選したのですが…)

当日は開演前から全国の多くのファンでにぎわい、会場全体が期待感に包まれていました。

施設に足を踏み入ると、まず感じたのはその開放感です。新しい施設ならではの清潔感に加え、充実した設備やスムーズな動線設計により、多くの来場者がいても混乱することなく入場できました。

そして待ちに待った桑田佳祐さんのステージ。開演と同時に会場が一気に熱気に包まれ、その圧倒的な存在感に引き込まれました。長年愛され続けている名曲の数々はもちろん、新曲も披露され、幅広い世代の観客が一緒になって歌い、踊り、手拍子を送る姿が印象的でした。桑田さんならではのユーモアあふれるトークと古希とは思えない力強い歌声が会場全体を盛り上げ、一体感のある素晴らしい空間が生まれていました。また2階席ではありましたが距離感も近く感じられ、大規模アリーナでありながら温かみのあるライブだったことが心に残っています。

トークの中で観客が10代から80代までいることを知り、あらためて世代を超えて多くのファンに愛されていることを実感しました。

今回のライブを通じて、あなぶきアリーナ香川が単なるイベント施設ではなく、多くの人が感動や交流を共有できる地域の新たなランドマークであることを実感しました。地元香川にこのような全国規模のイベントを開催できる施設が誕生したことを誇らしく感じるとともに、音楽の力で心身ともにリフレッシュすることができました。今後もさまざまなイベントを通じて地域がさらに活性化していくことを期待しています。

こけら落とし公演に続いてまた来てくれたということはアリーナが気に入ってくれたのかも？と期待しつつ次回を待ちたいと思います。そしてまだまだ大物アーティストのライブは予定さ

れているのであきらめず応募してみます。

アリーナ体験がまだの方はぜひイベントに参加してみてください！

楽しめること間違いなしです。(A. S)



観客に配られたカンロ飴(中央)



あなぶきアリーナ香川

香川県高松市のサンポート地区にある中四国最大級の多目的アリーナです。スポーツ大会やコンサート、イベントなど幅広く利用され、最大約1万人を収容できます。2025年に開業し、JR高松駅から徒歩圏内というアクセスの良さも特徴です。

こけら落としにはサザンオールスターズが2日にわたり41年ぶりにライブを開催しました。

2025年12月4日にはユネスコが支援する国際建築賞「ベルサイユ賞」のスポーツ部門で最優秀賞を受賞しました。美しいデザインと機能性が世界的に評価された施設です。



提供:(公社)香川県観光協会

編集後記

本誌は通巻111号。占いなどの世界では、111を再々見かけるのは理想が現実となるお告げ(エンジェルナンバー)なのだそうです。そんな111を見て、紙袋からはみ出た焼き芋を想像していました。これからは展示会なども多く開催され始めます。111にあやかって、皆様と抱えきれないほどの実りを手にする秋にしたいものです。(K.N.)

STEPでは、インターネットを通じて様々な情報提供を行っております。

● **STEPホームページのご紹介**

STEPの事業案内として、行事、催し物および個別事業の紹介などを掲載しています。

<https://www.tri-step.or.jp/>

● **イノベーション四国ホームページのご紹介**

イノベーション四国の事業案内として、行事、催し物および個別事業の紹介などを掲載しています。

<https://www.tri-step.or.jp/s-innovation/>

● **「四国発!ヘルシー食品&素材マッチングウェブ」(ヘルシー四国)のご紹介**

四国を中心とした食品素材・商品や提供サービスなどを掲載し、全国の食品関係企業の方々に検索・閲覧していただくことにより、企業間のマッチングを支援するサイトです。マッチングをお考えの食品関係企業様はぜひ企業登録・閲覧会員にご登録ください。

<https://www.healthy-shikoku.jp/>

● **メールマガジンのご紹介**

メールマガジンでは、STEP事業、国などの公的助成制度および、大学・公設試験研究機関などの、イベント情報および最新情報を、月2回提供しています。

また、STEPが事務局を務めるイノベーション四国活動の浸透と認知度向上のため、協議会事業の一環として情報提供も行っています。

配信をご希望される方は、STEPホームページ／賛助会員制度よりご登録ください。

<https://www.tri-step.or.jp/join/subscription.html>

STEPねっとわーく (STEPテクノ情報)

Vol. 32 No. 3 (通巻 111 号)

発行月 令和 8 年 10 月

編集発行人 杉ノ内 謙三

発行所 一般財団法人 四国産業・技術振興センター

Shikoku Industry & Technology Promotion Center

〒760-0033 香川県高松市丸の内2番5号 ヨンデンビル

Tel (087) 851-7025 Fax (087) 851-7027

E-mail : step@tri-step.or.jp

URL : <https://www.tri-step.or.jp>

印刷所 セキ株式会社

しあわせの チカラになりたい。

じぶんの買いものは、さっと選ぶのに、
大切な人への贈りものは、じっくり選んでしまう。

「よろこんでくれるかな」
不思議と、あたたかい気持ちになる。

相手を想うことで、心が満たされていく。
それが、しあわせとよばれる気持ちなのかもしれない。
そこに人はつながりを感じ、安心する。
つながりが、しあわせを広げていく。

私たちは、そんな気持ちを支えたい。
安心とつながりが広がる未来を、ともに創りたい。



四国電力株式会社

YONEDEN



◎特設サイトもご覧ください。

